

## 企業に合ったプランを提供 ※詳細は別紙

### 健康経営優良法人の 認定サポート

- ・4項目以上 一括プラン
- ・企業の健康課題に合わせた  
選択プラン
- ・申請手続きのアドバイス
- ・従業員や家族の健康相談  
サポート

### 健康的な企業づくり サポート

- ・企業の健康課題に合わせた  
選択プラン
- ・従業員や家族の健康相談  
サポート

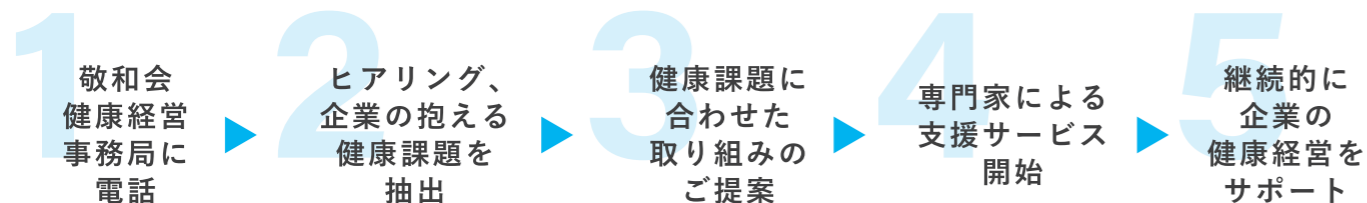
### エイジフレンドリー 補助金活用サポート

- ・転倒防止や腰痛予防の  
ためのスポーツ・運動  
指導コース

※エイジフレンドリー補助金  
申請受付期間があるため、  
ご相談ください。

## 敬和会ヘルスケアサービスのご利用の流れ

健康経営をご希望される企業にお伺いし、ヒアリング、課題の抽出、取り組みのご提案、評価方法のご相談まで、きめ細やかに対応いたします。



## 健康経営優良法人認定についての詳細

「ACTION! 健康経営」  
ポータルサイト



経済産業省  
「健康経営(MBTI/ 経済産業省)」  
ウェブサイト



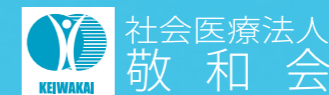
まずは、敬和会健康経営事務局お気軽にご相談ください。

電話 **097-503-6610**

メール [kenkou@keiwakai.oita.jp](mailto:kenkou@keiwakai.oita.jp)

時間 平日 9:00 ~ 17:00

社会医療法人 敬和会  
公式ホームページ



専門家のサポートだから安心！

# 健康経営 サポートサービス

中小企業向け

健康経営とは…

企業が従業員の健康づくりを「コスト」ではなく、  
「投資」として捉え、人的資本投資の一環とするものです。



# 「健康経営®」とは？

従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらす、結果的に業績向上につながると期待されます。健康経営の推進は離職の防止や生産性の向上など数多くのメリットがあり、注力する中小企業が増えています。

## 従業員への健康投資

### 生産性の向上

- ・ 欠勤率の低下
- ・ 業務効率の向上

### 負担軽減

- ・ 疾病手当の支払い減少
- ・ 健康保険料負担の抑制

## 企業の成長

### イメージアップ

- ・ 企業ブランド価値の向上
- ・ 社内、外的イメージアップ

### リスクマネジメント

- ・ 事故・不祥事の予防
- ・ 労災発生の予防

出典：大分県ホームページ、「健康事業所」について、制度の概要(制度紹介パンフレット).pdf, 2023-5-10, chrome-extension://efaidnbmnbbpajcglcclfindmkaj/https://www.pref.oita.jp/uploaded/attachment/2214186.pdf(参照 2024-8-22)

「健康経営®」は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

## 健康経営優良法人認定(中小規模法人部門 - ブライト 500)

経済産業省では、平成 28 年度に「健康経営優良法人認定制度」を創設し、優良な健康経営に取り組む法人を「見える化」することで、「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業」として社会的に評価を受けることができます。また、健康経営優良法人や健康経営に取り組む企業向けに、自治体や金融機関などが融資や減免措置、表彰など様々なインセンティブ<sup>※</sup>を設けています。<sup>※</sup>インセンティブの詳細については、経済産業省ホームページを参照

1. 経営理念・方針	健康宣言の社内外への発信及び経営者自身の健診受診	必須		
2. 組織体制	健康づくり担当者の設置	必須		
	(求めに応じて)40歳以上の従業員の健診データの提供	必須		
3. 制度・施策実行	(1)従業員の健康課題の把握と必要な対策の検討	健康課題に基づいた具体的な目標の設定	健康経営の具体的な推進計画	必須
		健康課題の把握	①定期健診受診率(実質100%)	左記①～③のうち2項目以上
			②受診勧奨の取り組み	
	③50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施			
	(2)健康経営の実践に向けた土台づくり	ヘルスリテラシーの向上	④管理職又は従業員に対する教育機会の設定	左記④～⑦のうち1項目以上
		ワークライフバランスの推進	⑤適切な働き方実現に向けた取り組み	
		職場の活性化	⑥コミュニケーションの促進に向けた取り組み	
	(3)従業員の心と身体の健康づくりに関する具体的対策	具体的な健康保持・増進施策	⑦私病等に関する復職・両立支援の取り組み(⑬以外)	左記⑧～⑮のうち4項目以上
			⑧保健指導の実施または特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み	
			⑨食生活の改善に向けた取り組み	
⑩運動機会の増進に向けた取り組み				
⑪女性の健康保持・増進に向けた取り組み				
⑫長時間労働者への対応に関する取り組み				
感染症予防対策	⑬メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み	必須		
喫煙対策	⑭感染症予防に関する取り組み			
	⑮喫煙率低下に向けた取り組み			
4. 評価・改善	受動喫煙対策に関する取り組み	必須		
4. 評価・改善	健康経営の取り組みに対する評価・改善	必須		
5. 法令遵守・リスクマネジメント(自主申告)	定期健診を実施していること、50人以上の事業場においてストレスチェックを実施していること、労働基準法または労働安全衛生法に係る違反により送検されていないこと、等	必須		

ブライト500は左記①～⑮項目のうち13項目以上

出典：経済産業省、健康経営、健康経営の推進の概要についてはこちら, pdf, p. 36, 2024-3-28, chrome-extension://efaidnbmnbbpajcglcclfindmkaj/https://www.meti.go.jp/policy/mono\_info\_service/healthcare/downloadfiles/240328kenkoukeieigaiyou.pdf(参照 2024-8-22)

# 敬和会だからできる3つのサポート

## 1 国家資格を有する専門家によるヘルスケアサポート



高度な急性期医療から回復期、生活期、在宅、精神医療、国際医療を含めた切れ目のない様々な医療介護サービスを地域の皆様に提供する立場から、従業員が快適に働ける職場や健康的な企業づくりを支援します。

## 2 相談サポート



従業員や家族の抱える病気や怪我、介護に関するお困りごとなどの相談や参考情報・サービスを紹介し、仕事と治療・介護の両立を支援します。

## 3 健康経営優良法人の認定をサポート



企業が対策を取りたい健康課題に合わせて専門家が柔軟にプログラムを設計します。また敬和会が健康経営に取り組んだ経験を活かし、申請手続きのアドバイスをします。

## 経験豊富な国家資格を有する専門家によるサポート内容

経験豊富な専門家による講義などで、「健康経営優良法人認定制度」の認定要件(3)⑧～⑮項目のうち4項目以上を支援することが可能です。

### 管理栄養士

講義

- ・ 生活習慣病(肥満・高血圧・糖尿病・脂質異常症)予防対策、食生活の工夫とポイント

健康経営優良法人認定の取得可能な項目  
⑨食生活の改善に向けた取り組み

### 理学療法士

講義 実践

- ・ 身体機能計測からリスクアセスメントを行い作業環境や安全性配慮に関する助言
- ・ 腰痛や肩・首の痛みなどの仕事における動作や姿勢が原因となる痛みに対する改善提案

健康経営優良法人認定の取得可能な項目  
⑩運動機会の増進に向けた取り組み

### 産業保健師

講義 相談

- ・ 更年期を迎えるための準備や更年期になってからできる生活の工夫を指導

健康経営優良法人認定の取得可能な項目

- ⑪女性の健康保持・増進に向けた取り組み
- ⑫長時間労働者への対応に関する取り組み

### 公認心理師(臨床心理士)

講義 ワーク

- ・ メンタルヘルスケアの体制づくりを指導
- ・ メンタルヘルス不調者への相談対応指導

健康経営優良法人認定の取得可能な項目

- ⑬メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み